

やすらぎ

広報

No.116 令和5年5月15日発行

厳しい寒さと降り積もった雪に閉ざされた西和賀の冬。その先には必ず待っていた季節がやってきます。今年には思いのほか雪解けが早く、4月中旬には施設周辺の桜が咲き、花見ドライブもだいぶ早いスタートとなりました。ドライブは天気の良い日を選んで数日に分けて実施しており、リフト付きの車両に3人くらい乗り込んで出発。コースは特に決まっておらず、町内で桜がきれいに見られる場所やカタクリの花の群生地などをゆっくり廻っています。冬の間はなかなか外に出る機会がないため、美しい花の景色は勿論、緑の山々、田んぼや畑の土、農作業に汗を



ぶなの園周辺の見事な桜を眺める利用者と職員



元気に泳ぐ姿を車内から

桜は散ってしまいましたが、青空の下で元気に泳ぐ鯉のぼりをあちこちで見ることができ、こちらもまた春を感じられる色鮮やかな風景でした。



かわいらしい春がここにも

色彩豊かな西和賀の春 花見ドライブで満喫

流す人の姿など、楽しそうに眺める皆さんでした。その日の参加者の自宅付近も周遊コースに入れながら、風薫る季節を満喫していた。今年のドライブ。5月には

- 【3月】
- 3日 お雛様メニュー
 - 7日 出張理容
 - 8日 入所検討委員会
 - 9日 在宅福祉課家族懇談会
 - 10日 特養家族会三役会議
 - 15日 広報やすらぎ発行
 - 22日 春の彼岸法要
 - 27日 理事会
 - 30日 24時間テレビ車両贈呈式

- 【4月】
- 3日 辞令交付式
 - 4日 出張理容
 - 中旬 お花見ドライブ (5月上旬まで)
 - 27日 お花見定食
 - 29日 特養家族懇談会

やすらぎ会ホームページ 最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

編集後記

マスクを外した顔を見た時の違和感、これからは多くの場面でありそうです。見えている部分だけで勝手に全体像を作り上げていたことに気がきます。これは容姿に限ったことではありません。コロナ禍で気を付けようと思ったことの一つです。

やすらぎ会広報委員会
神 信行 佐々木典子
高橋 正広 柴田 望

令和5年3月1日～4月30日

- 【ご寄付】
- ・佐々木 亮 様
 - ・菅原 利明 様
- 【ご寄贈】
- ・佐々木茂保 様



あたたかい善意を頂戴し厚くお礼申しあげます

ワンちゃん好きの利用者さんに声をかけ、思う存分触れ合っていた。少人数で実施するクラブ活動の一環です。多くの方が参加しみんなでワイワイ♪主役は職員が飼っている小型のミックス犬ですが、あっちで抱かれ、こっちで撫でられ大忙し。役割を果たし我が家に帰宅する頃には、だいぶお疲れのようでした。



アイドルにも負けない人気ぶり

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

もっともっとおいしくなあれ

山菜の季節が訪れ、ヘルパーが訪問すると早速ゼンマイを揉んでる利用者さんがおりました。湯がいて灰汁を出し、干しては揉んでの繰り返し。手間も時間もかかり、ただ揉めばよいのではなくテクニックを要します。作業中、山菜処理の方法を教わりに来た方もおり、色々とレクチャーした様子でした。自分で食べるのか、誰かにあげるのか、それとも採ること自体が楽しいのかお聞きしたところ「食べないで人に配ってら。喜ばれるから」とのこと。待ちに待った季節を満喫しているようでした。

ホームレスステーションぶなの園



愛情こめて手間かけて♪

見どころいっぱい春の花

4月下旬には西和賀町でも桜が咲き始め、早い開花に利用者の皆さんも驚いていました。天気の良い日には桜をメインに花見ドライブに出かけています。新町稻荷神社の桜、弁天公園桜並木、ぶなの園の桜、旧沢内第一小学校など、町内の桜の絶景に利用者の顔にも笑みが見られました。桜以外にも梅の花、コブシの花、木蓮等々に春を感じました。また、かたくりの園周辺を散歩しながら景色を楽しんだ方もいて、多くの方に喜んでいただいた春のドライブとなりました。

デザイナーズがたくりの園



青空と桜のコントラスト

春の彼岸法要

春の彼岸法要は3月22日、南昌寺の住職にお越しいただいたお寺の園交流スペースで行なわれました。香炉を持った職員が一人ずつの前に進むと、焼香して手を合わせた利用者の皆さんは静かに目を閉じて礼拝します。ご先祖様に感謝している方、亡くなったご家族を思い出している方、あるいは子や孫の健康を祈っている方もいるかもしれません。年2回、春と秋に実施している彼岸法要は、大



大切な家族を思い浮かべて

切な家族を自分の中に迎え入れ、その存在を感じられる時間となっています。

ご家族の皆さんの支援に感謝

4月29日、特養家族懇談会と家族会総会が開催されました。懇談会では4月からの職員体制や行事計画などを職員が説明。面会については、新型コロナがインフルエンザ同等に分類されるものの、制限の全面解除とはせず一部緩和して対応させていただくこととしました。基礎疾患を持つ方が多く生活されていること、そして昨年11月のクラスター発生の経験を踏まえての判断となります。ご理解とご協力をお願いいたします。家族会総会では事業報告や計画案の審議、そして



ぶなの園家族会 刈田亨会長

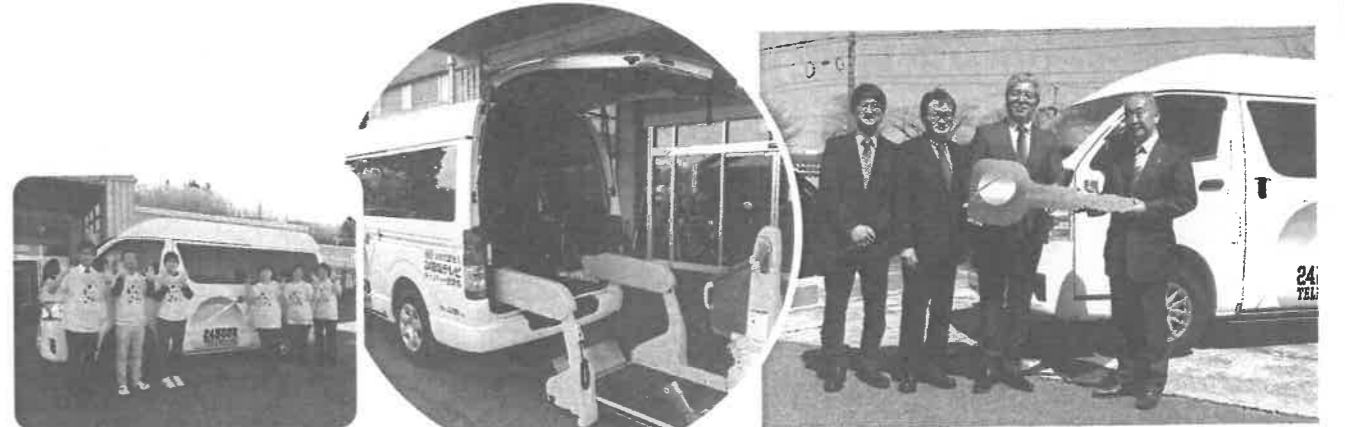
任期満了に伴う役員改選が行なわれました。今年度は会長に刈田亨さんが新しく選任され、副会長には高橋淳さん(再任)、中村健さん(新任)が選任されております。家族会は利用者及び職員の力強い支えです。その支援をいただきながら、今年度も様々な事業に取り組んでまいります。

大切に!そして有意義に!

24時間テレビ福祉車両寄贈

岡市のふれあいランド岩手にて贈呈式が行なわれ、理事長と職員2名が出席。リフト付きで冬の走行も安心な四駆のハイエースをご寄贈いただいています。メーカー担当者から丁寧な説明がありました。身体が不自由な高齢者も安全で快適に乗降や移送ができる機能が満載、これなら介助する職員も安心です。チャリティー事業に対する多くの方々の想いをしっかりと感じながら、大切に、そしてサービ

ぶなの園公用車のラインナップにイケメンの新顔登場!地球をモチーフにしたお馴染みのロゴが目を引き、24時間テレビ寄贈の福祉車両です。何度も申請し何度も涙を飲んできたこの車両ですが、念願叶って昨年秋に贈呈の決定通知が届いた時には、驚きと喜びで事務室が沸きました。3月30日に盛



快適性も機能性もバツグン!

ふれあいランド岩手で贈呈式



施設長 佐々木

■今年は雪解けも早く、山野の発芽も進みコゴミやホンナまで順番に楽しめた。ワラビも5日ほど早い収穫期となりそうで、田植えが終わるまで板挟み!こうした中、コロナ感染症が5類に移行した。特養などの高齢者施設は、家族との面会の再開が重要とされ、地域の感染状況を踏まえながら可能な限り安全に行なうよう促されている。■介護の現場においてサージカルマスクは常に着用。ゴーグルやフェイスシールドは飛沫曝露の危険がある場合。手袋とガウンは感染者や周囲の感染箇所へ接触する可能性がある場合。N95マスクは医療的ケアを行なう場合など区分されたが、ウイルスは人が運ぶもの。■面会時の心得としてご家族のご理解ご協力も大事になっていく。施設の感染防止対策に終息はない。